

## 臨床検査って何？

こんにちは、検査科です。検査科は病院で患者さんから得られる体液(血液や尿等)と体を直接(心電図、超音波等)検査する部門です。検査科はいろんな検査を数多く実施していますが、患者さんの目に触れにくい、縁の下の力持ち的存在です。今回は、臨床検査の紹介をします。



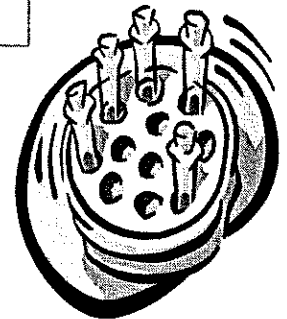
なぜ検査が必要なのか(臨床検査の目的)

- ・ 診断に用いる。(何の病気か調べるのに使う)
- ・ 治療経過をみる。(病気が良くなったか、悪くなっているかをみる)
- ・ 治癒したかみる。(病気が治ったかみる)

どんな検査があるか(臨床検査の種類)

約2種類に分けられます。

- |                                  |
|----------------------------------|
| ・ 対人(生体)検査。(患者さん自身に対して行われる検査)    |
| 心電図、脳波、超音波、呼吸機能等の検査              |
| ・ 対物(検体)検査。(患者さんから得られた材料(検体)の検査) |
| 尿、便、痰、血液、穿刺液、組織片等の検査             |



正確な検査結果を得るには(検査を受ける時の注意事項)

生体検査	着脱(脱ぎやすい)しやすい衣服で、気分を楽にして(リラックス)、検査者の指示に従って検査を受けて下さい。
検体検査 採血・採尿時	食事や運動の後は、検査値に影響がでます(採血等の時期は主治医の指示に従って下さい)。緊張せず(リラックス)に採血等を受けて下さい。

検査結果が正常か異常かの判断(検査の正常参考値)

- |   |
|---|
| ・ 検査結果(検査値)は、正常参考値と比べてどうかで判断されます。   |
| ・ 正常参考値は健康人の平均値から求めています。健康人の95%の人が示す平均値を正常参考値にしています。残り5%の人は、健康であるのに正常参考値から少し外れます。 |
| ・ 検査値は同じ人でも、時間・季節・年齢・食事内容・運動量等で変動することがあります。                                       |

検査値で、疑問や心配なことがあれば、御自分で判断せず必ず主治医にご相談下さい。

